

●ワークショップの意見(原文)のまとめ

	区分	家庭	区分	仕事(職場)	区分	地域・社会
行政・企業に期待すること	意識	男性の意識改革を!	産・育休暇	休職後復職できるようにしてほしい	意識	個性を認める風土づくり
	意識	働き続けるには家族のあり方も考えないとダメ	産・育休暇	出産がネック	意識	できることを思いやりを持って助け合う社会
	経済支援	子どもをたくさん産んでも育てていくことで精一杯なので、学費や生活面のサポートをして欲しい	産・育休暇	育児休暇が取れない	意識	LGBTでものびのびと生きられる人生を
			産・育休暇	中小企業では育児休暇は取得しづらい	意識	生きてから死ぬまで自分らしく輝ける、また生きることができる風土を
			産・育休暇	育休を公務員と同様に	意識	共同参画と役割分担との共立を
			産・育休暇	男性が産休を取りやすい職場が少ない	意識	出産・子育ては今の社会では不利になるとしている若い女性が多い
			産・育休暇	子どもが熱を出してもすぐに帰れる会社にして欲しい	意識	もっといろんな世代が自由に発言できる場を
			産・育休暇	男性の育休は女性と同時に取る必要はない	意識	女性がはっきり物が言える時代に
			WLB	もっと様々な働き方(在宅やフレックス)	意識	若い人で助け合いが多い社会をと思う
			WLB	短時間就業、フレックスタイムをもっととりやすく	意識	古い垣根を壊す必要がある
			WLB	定時退社が当たり前になる環境づくり(長時間労働→×)	意識	昔からの流れを変える
			WLB	男性が定時で帰りづらい雰囲気	周知・啓発	市役所が(企業として)率先して見本となる
			WLB	若い男性は家事参画をしたいが、会社が協力しない	周知・啓発	政治が先んじて共同参画を実践する
			WLB	保育、介護で男女しっかり働けるよう厚い支援を	周知・啓発	政策や政治、企業がもっと受け皿を整えるべき
			WLB	全部の企業が育児、介護に協力的であってほしい	周知・啓発	市長・市議女性、男性育休(市長が取る)
			WLB	連休の取れる会社	周知・啓発	市長や市議と直接話し合える場を!
			WLB	一度でも育児休暇をとった人がいれば、職安の求人広告に育児休暇取得実績ありと書ける	周知・啓発	マスコミでいろいろ取り上げて放送する
			働き方改革	非正規雇用を減少させる施策を	周知・啓発	いまだに男が家事をすると白い目で見られる。テレビで男女共同参画を取り上げる
			働き方改革	企業(社会)の仕組み、財政面を含めて変えていく	地域活動	町内会、子ども会会長は女性に限る
			働き方改革	共同参画の器はできている→中身への支援が必要(財政的)	地域活動	代々女性役員がいる
			働き方改革	会社はあまり体制が変わっていないところが多い	地域活動	集合住宅なので会長は女性
			働き方改革	高齢でもすごく元気な方が多いから働きたいという声が聞かれる	地域活動	町内会組織運営に女性がいない
			働き方改革	精神を病んでいる人たちが働ける職場がない	地域活動	町内の仕組みをもっと話し合うべき
			障害者支援	障害者の働く場を与えて欲しい	地域活動	町内会は必要。一人暮らしが多いので近隣友好が大切だと思う
			障害者支援	障害者に対する支援、活動する場を	地域活動	旧態依然とした町内会の仕組みに苦慮。行政の介入が欲しい
			障害者支援	障害者に対する社会の理解が低い	地域活動	婦人会等が町内会の下部組織になっている
			障害者支援	障害のある人も働きたい場所で働ける社会へ	地域活動	婦人部の必要性が不明
			女性活躍	能力本位が望ましい	地域活動	昔のような隣組の雰囲気なし
			女性活躍	女性管理職が少ない	地域活動	地域での仲間づくりのきっかけが必要
			女性活躍	女性は結婚したばかりだと管理職になりにくい	地域活動	町と田舎の地域の差があるように思う
			女性活躍	30代女性になって独身だと、キャリアをとるか、結婚をあきらめるか	地域活動	B.S、G.S、ボランティアに光を!
			女性活躍	給料の格差がある	地域活動	市民団体への支援
			施設関係	働く子育て夫婦のための施設、経済支援を	女性活躍	社会貢献がもっと評価される世の中に
			施設関係	公の場で保育所・託児所が必ずあれば	女性活躍	一宮市では女性議員が少ないと思う
			人材育成	理解あるリーダーの養成	女性活躍	バランスの取れた女性政治家を待望する
			PDCA	施策の立案・実施・検証を	女性活躍	歴史を振り返ると女性が政治をした時代は平和政策、平和外交だった
				教育	小学校から男女共同参画を教える	
				業務改善	個々に合った相談窓口がほしい	
				PDCA	セーフティネットが昔に比べて機能しなくなっている。機能する施策を	
計	3件		36件		39件	

●ワークショップの意見(原文)のまとめ

	区分	家庭	区分	仕事(職場)	区分	地域・社会
私たちが できること	意識	家庭で男女共同参画ができれば社会は自然に変わる	意識	会社での人間関係が良くなるよう協力する	意識	つまるところ人間関係がよければよい社会となる
	意識	家庭の中で共同参画の基礎をつくる	意識	職場で互いに尊重しあう	意識	市民個々の立場に寄り添う
	意識	家事・育児・介護平等に。でも得意分野を生かして	意識	差別する意識をなくす	意識	女性が経済的に自立することが大事
	意識	「男だから」「女だから」と子どもに言わない	意識	性、年齢などの差別をなくす	意識	男女分け隔てなくできない事情のある人に理解を示し、やりたくない人をなくす
	意識	思い込みからの脱却	産・育休暇	女性が復帰してから子どもの状況に合わせて休暇をとることが必要	地域活動	地域での仲間づくりの体制をつくる
	意識	家族間であいさつや会話を			地域活動	地域交流、心の通ったやりとり
	意識	思いやりと話し合いが大事			地域活動	社会活動、ボランティアなどにもっと人々が参加する
	意識	家庭内でのそれぞれの立場の理解			地域活動	話し合い、お互いが受け入れる心が必要と思う
	意識	互いに理解し、できることを互いにやる			地域活動	子どもたちと近所の人たちとの付き合い方
	意識	それぞれ協力や理解ができるように努力する			地域活動	子どもたちがあいさつをしない時はお互いに優しく教えてやれたら良いと思う
	意識	家事育児の分担を家庭内で話し合っ				
	意識	家庭内で話し合いをすることが大事。家庭で価値観が違う				
	意識	共働き＝家事的分担				
	意識	相手(妻)が難しいことをやり遂げたら「よくできたよ」とほめてやりたい				
	意識	“ありがとう”で許せる				
	意識	夫婦が仲良くして、子どもを育てるようにする				
	意識	夫婦仲良く健全な家庭は子どもに良い環境				
	意識	男性も料理を				
	意識	男性もスーパーで買い物をする				
	意識	自分のこと(簡単な料理等)はなるべく行うように心がける				
	意識	ゴミ出しを男性もするようになったと思う				
	意識	祖父母の余暇協力				
計	22件		5件		10件	
その他		何ができるのか情報が欲しい				
		核家族が多く、世代の違う親と子どもたちの話し合いが不足している				
		格差が広がっている。現在は子ども3人の5人家族でいくら必要だろうか？				
		日本の伝統の中で残すものは残す(祭り、季節の行事)				
		イクメンの男性が増えている				
		男40歳になっても結婚できない				
		1980年代生まれの女性は子どもをあきらめている(経済的など)				
		フレンドリー企業のパーセンテージが知りたい				
		病院では今、患者の顔を見ずにパソコンだけ見ている				
		ワールドカフェに企業人の参加を				
		車が多くなっても道路整備が追いつかない				
		選挙の時、若い人が行かない				
		若い方にもっと参加して欲しい				
		結婚時契約書を取り交わす証書にする				
	収入差による家庭内格差(モラハラ・DV)					
	0歳児でも預けて働く(働かないとダメだから?)					
計	16件					